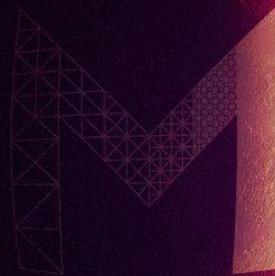


# METAPLANET

ビットコインと未来へ

株式会社メタプラネット

2024年12月期  
決算説明資料



# 将来の見通しに関する記述についてのお知らせ

## 将来の見通しに関する記述についてのお知らせ

このプレゼンテーションで提供する情報には、将来の見通しに関する記述が含まれております。将来の見通しに関する記述には、様々な既知および未知のリスク、不確定要因が伴うため、現実の結果が将来の見通しに関する記述に含まれる内容または将来の見通しに関する記述で示唆されている内容と大きく変わる可能性があります。当社は、将来の見通しに関する記述の中で使用されている想定、期待、予測、評価ならびにその他の情報が正確である、または将来その通りとなることは保証いたしかねます。

**「ビットコインを決して売るな」**

- アメリカ合衆国 第45代・第47代大  
統領 ドナルド・J・トランプ

**「アメリカには戦略的  
ビットコイン備蓄が必要だ」**

- アメリカ上院議員 シンシア・  
ルミス

**「流行るかもしれないから、少し持っておくのも理にかなっている。十分な人が同じように考えれば、それは自己実現的な予言になる。」**

- サトシ・ナカモト

METAPLANET

事業成果



# 経営陣による分析と見通し

2024年、メタプラネットは高い確信を持ってビットコイン戦略を推進し、世界で最も高い株価上昇率を記録しました<sup>1</sup>。全ての株価指数、資産クラス、上場企業を上回るパフォーマンスを達成し、ビットコイン・スタンダードへ最も迅速かつ果敢に移行した企業となりました。わずか1年足らずで、メタプラネットは従来の資産集約型ビジネスから、アジアを代表する上場ビットコイン・トレジャリー企業へと変革を遂げました。

2024年末時点で、当社のビットコイン保有量は4月の時価総額の14倍に達し、このペースは他の上場企業では類を見ないものです。メタプラネットは現在、アジア最大の上場ビットコイン保有企業であり、世界でもトップ15の一角を占めています<sup>2</sup>。当社は引き続き効率的に資本市場へアクセスし、1株あたりのビットコイン増加を実現してまいります。調達した資金はすべてビットコイン準備資産の拡大に直結します。

第4四半期には、ビットコインのボラティリティをオプションプレミアムで収益化する、構造化された資本効率の高いプログラム「ビットコイン・インカム・ジェネレーション」を開始しました。このプログラムはコールドストレージに保管された1,762 BTCには手を付けず、新たに調達した資本と余剰担保を活用することで、持続可能な収益を生み出し、バランスシートの強化とビットコインのさらなる積み上げを加速します。

ビットコインマガジンジャパンを拡大し、教育プログラムを立ち上げ、ビットコインの普及とコミュニティ形成の拠点となる「ビットコインホテル」の基盤を築きました。

しかし、これは始まりに過ぎません。私たちの使命はシンプルです。1株あたりのビットコインを着実に増やすことでBTCワールドを最大化し、ハードマネー基準のもとで株主の皆さまに長期的な価値を提供することを目指しています。私たちは不安定な法定通貨から明確に舵を切り、ビットコインの積み上げに専念し続けることをお約束いたします。

5万人を超える株主の皆さまへ。この方針は単なる企業戦略ではありません。15年以上前、サトシ・ナカモトという匿名の開発者によって始まったムーブメントへの全面的なコミットメントです。世界はビットコインを究極の価値保存手段として認識し始めており、メタプラネットはこの変革を日本から、そして世界へとリードしていきます。

**ビットコインと未来へ。**

1. 2024年12月31日時点で、時価総額が2億5,000万米ドル以上、1日あたりの取引量が5,000万米ドルを超える企業の中で 2. 出典: <https://bitcointreasuries.net/>

# メタプラネットは ビットコイン・トレジヤリー企業

資本市場を活用してビットコインの総保有量を増やし、1株あたりのBTCを成長させています

# メタプラネットはビットコインに価格目標を設けていません

私たちの投資期間は永遠です

$\infty$  / 21,000,000

# メタプラネットはビットコイン・トレジャリー企業

債券発行(担保付社債、転換社債、ビットコイン担保付き)

+

株式発行(第三者割当増資、優先株式、転換社債、新株予約権)

+

事業運営によるキャッシュフロー(ビットコイン収益化戦略、ビットコインメディア、ビットコインホテル)

=



目標: 1株あたりのビットコイン保有量の最大化

# メタプラネット 2024年 ハイライト

## #1 パフォーマー

2024年、世界の上場企業 55,000社の中で  
株価上昇率 第1位<sup>1</sup>

## 1,762 ビットコイン

2024年4月8日にビットコイン・スタンダードを  
採用して以来の保有量

## 228億円

2024年にビットコイン購入のために調達

## 50,000人の株主

2024年に+500%の株主増加

## +100x 成長

2024年4月8日にビットコイン・スタンダードを  
採用して以来、時価総額が増加

## #15 世界ランキング

2024年末時点で保有するビットコイン量  
世界第15位<sup>2</sup>

## 日本で唯一の BTC上場企

日本で唯一の上場企業による規制下のビットコイン  
投資機会

## 8,220億円

2024年の株式取引高、2023年比430倍

## 税制優遇

上場株式の税率は20%、日本での直接的なビットコイン保  
有にかかる最大55%の税率と比較して有利

1. 時価総額が\$250M以上、2024年の1日平均取引量が\$50M以上の企業の中で  
2. 出典: <https://bitcointreasuries.net/>

# ビットコイン・スタンダード初年度のマイルストーン

METAPLANET



\*マイルストーンは時価総額に基づいています

METAPLANET

決算実績値

# 2024年度連結財務概要

(百万円)

	2023年度	2024年度	増減率
売上高	261	1,062	306%
営業利益	(468)	350	-
経常利益	(414)	5,993	-
当期純利益	(683)	6,397	-
総資産	1,666	30,325	1720%
純資産	1,152	18,923*	1543%

注記: 2025年1月6日、メタプラネットは第12回新株予約権の全てを行使し、95億円を調達しました。この資金は直ちに、2024年12月に第12回ムービングストライクワラントの行使に関連して発行された無利子債95億円の償還に充てられました。その結果、この債務は2024年第4四半期の財務諸表に反映されていますが、2025年1月時点では既に存在していません。

# 営業利益

メタプラネットは戦略的転換を遂げ、ホテル事業中心のビジネスからビットコイン・トレジャリー企業へと変革しました。このビットコイン・ファースト戦略は2024年4月8日に正式に発表されました。

- 2023年度の財務はホテル事業のみを反映しており、2024年度はビットコイン戦略のもとで初めての運営年度となり、ホテル事業に加えてビットコイン収益化からの利益が加わりました。
- 現在、2つの収益源となる事業ラインがあります：
  - ビットコインインカム事業:ビットコインのボラティリティを活用し、オプションプレミアムを通じて収益を得ます。この戦略には調達資金の約5%を継続的に配分してまいります。
  - ホテル事業:東京のホテルを引き続き運営しており、現在「ビットコインホテル」への改装を進めています。

2024年度、メタプラネットは2017年以来初めての営業利益を達成しました。これは、今後調達する資本を運営費用の補填ではなく、ビットコインの積み上げに効果的に活用できることを保証する重要なマイルストーンです。今後の目標は、ビットコイン戦略を遂行しながら持続可能な営業利益を維持し、財務規律と長期的な株主価値の創出を強化することです。

(千円)	2023年度				2024年度			
	ビットコイン インカム事業	ホテル事業	全社及び その他	連結	ビットコイン インカム事業	ホテル事業	全社及び その他	連結
営業利益 / (損失)								
売上高		261,633		261,633	689,874	372,409		1,062,283
売上原価		49,943		49,943	2,550	66,094		68,644
売上総利益		211,690		211,690	687,324	306,315		993,639
販管費		338,117	341,643	679,760	500	204,149	438,586	643,235
営業利益 / (損失)		(126,427)	(341,643)	(468,070)	686,824	102,166	(438,586)	350,404

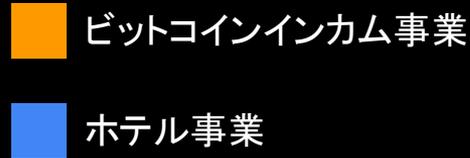
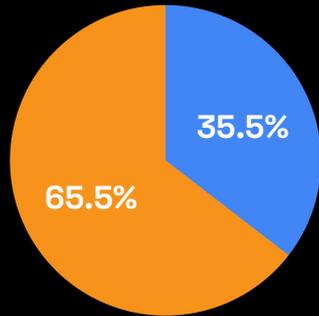
注：本資料は管理会計に基づき作成されたものです。

# 2024年度の売上高

メタプラネットは2024年第4四半期にビットコイン収益化戦略を開始し、今後の主要な収益源としていくことが期待されています。

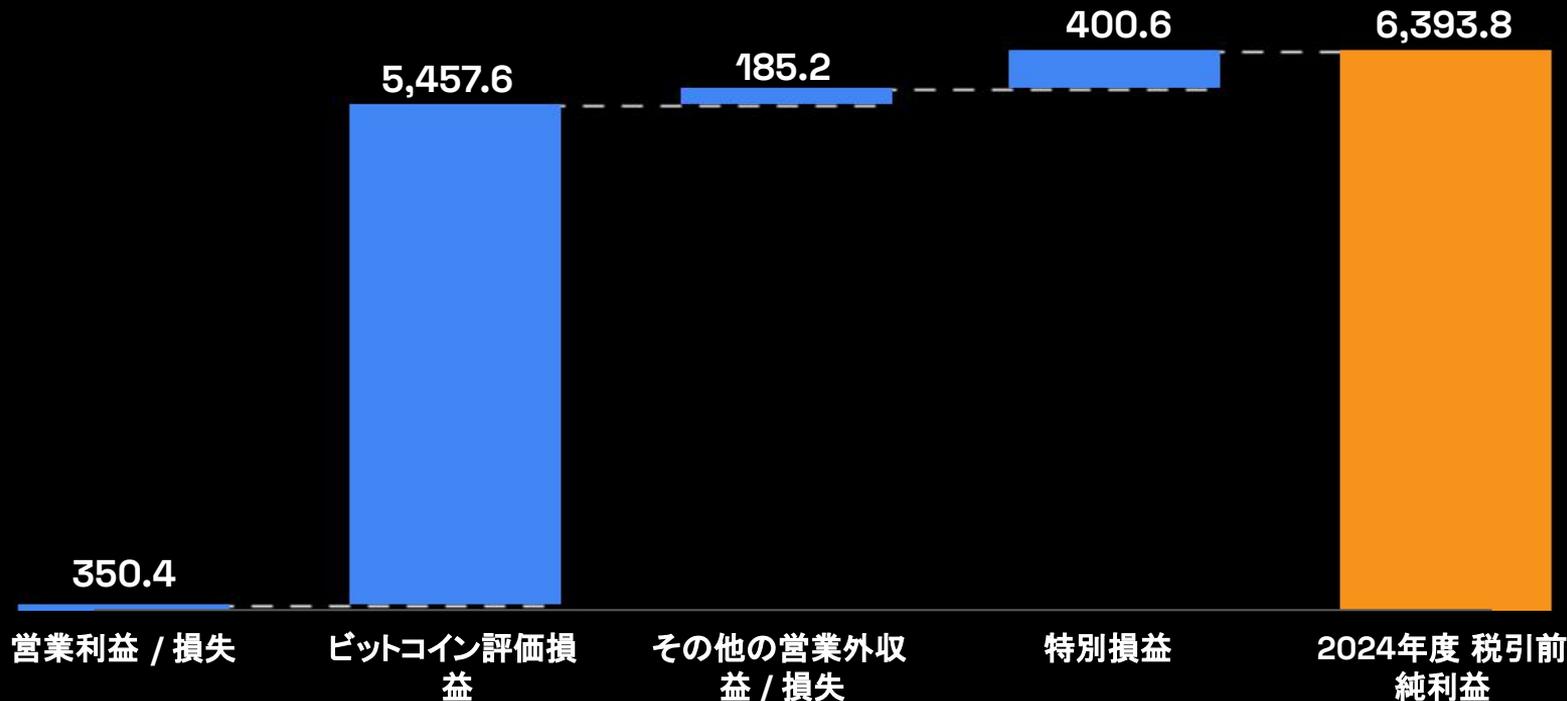
単位:百万円

## 2024年の売上高



# 2024年度 当期純利益の内訳

単位:百万円

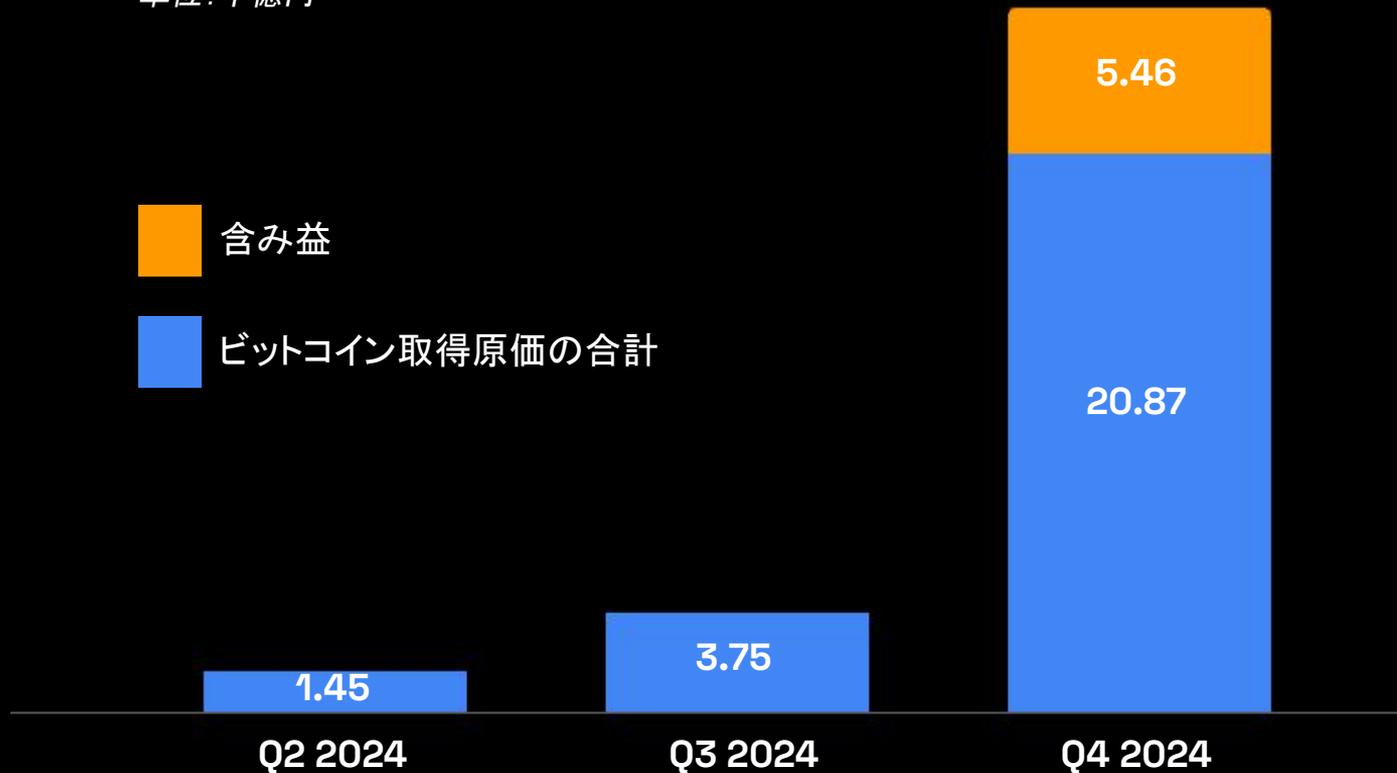


# ビットコイン評価益

単位:十億円

含み益

ビットコイン取得原価の合計



METAPLANET

# ビットコイントレ ジャリー事業

# アジアを代表するビットコイン・トレジャリー企業

2024年、メタプラネットはビットコイン・トレジャリー戦略の実行において大きな前進を遂げ、アジアを代表する上場 **ビットコイン・トレジャリー企業** としての地位を確固たるものにしました。当社のアプローチは長期的なビジョンに基づいており、ビットコインを優れた準備資産として活用し、株主価値と財務の強靭性を高めることを目的としています。

規律ある戦略的な資本配分モデルを通じて、当社は 1年間でビットコイン保有量をゼロから **1,762 BTC**へと増加させることに成功しました。この積み上げは、内部資金の創出、革新的な金融商品、株式連動型の資金調達戦略を組み合わせることで達成され、堅実なバランスシート構造を維持しつつビットコイン保有を最大化することを目的としています。

当社の **21ミリオン・プラン** はムービングストライク・ワントを活用しており、アジアの資本市場史上最大規模のビットコイン購入専用の資金調達を実現しました。このワントは 0%ディスカウントという最も効率的な条件で発行され、この革新的な構造により、資本市場での活動をビットコイン・ファースト戦略と連携させることが可能となり、メタプラネットを従来の企業財務からさらに差別化しています。

今後も、当社は **BTC イールド** の最大化に注力していきます。これは、完全希薄化後発行済株式あたりのビットコイン増加率を測定する主要業績評価指標です。当社は、業界をリードする開示慣行の強化と、資本市場アプローチの継続的な改善を通じて透明性の向上に取り組んでいます。2025年に向けて、当社はビットコインポジションの強化、市場機会の活用、そして株主に持続的な価値をもたらす財務戦略の実行を継続していきます。

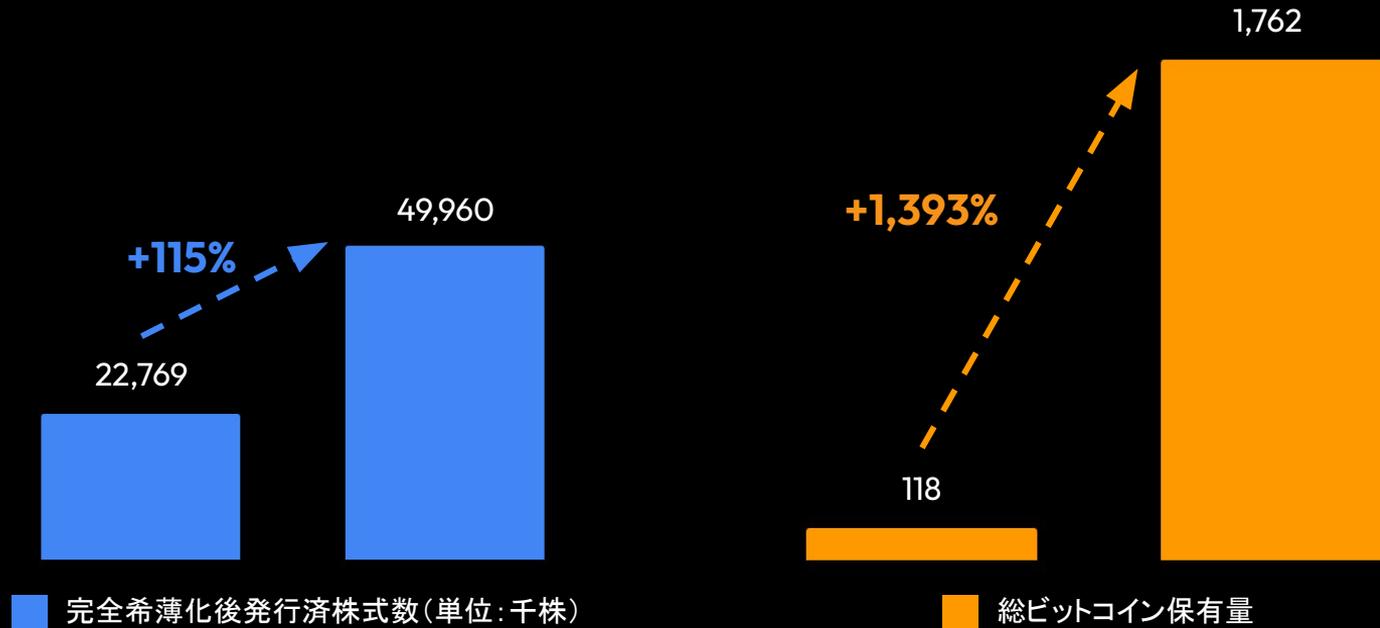
# 主要業績評価指標：BTC イールド

**BTC イールド**は、ビットコイン保有量と完全希薄化後発行済株式数の比率の期間ごとの変化率を示します。

	6/30/2024	9/30/2024	12/31/2024	2/10/2025
ビットコイン保有量	141.07	398.83	1,761.98	1,761.98
発行済普通株式数	18,169,218	18,169,218	36,268,334	39,168,334
転換社債株式	0	0	0	0
発行済オプション	4,600,000	27,250,967	12,692,083	9,792,083
完全希薄化後発行済株式数	22,769,218	45,420,185	48,960,417	48,960,417
完全希薄化発行済株式1株当たりBTC	0.006196	0.008781	0.035987	0.035987
BTC イールド (%)	0.00%	<b>41.72%</b>	<b>309.84%</b>	<b>0.00%</b>

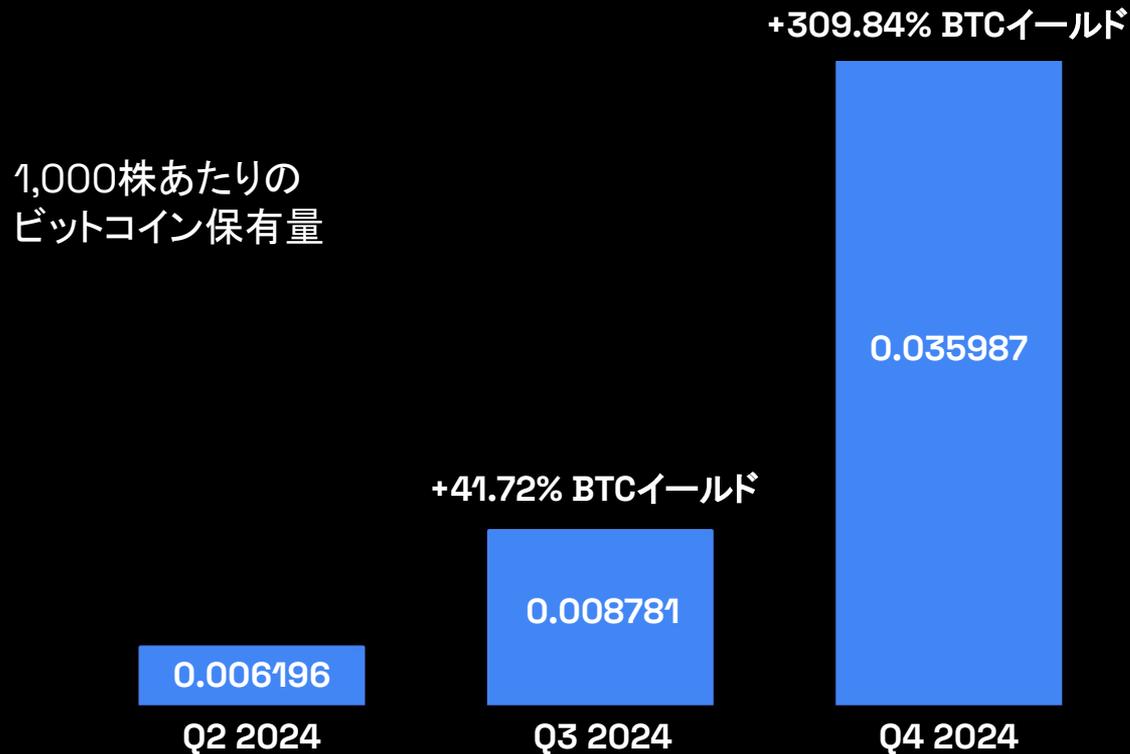
# ビットコイン・トレジャリー運用のポジティブな影響

総ビットコイン保有量の成長は、完全希薄化後発行済株式数の増加を大きく上回りました。



注: 完全希薄化後発行済株式数の定義と、普通株式から完全希薄化後株式数への調整については補足資料をご参照ください

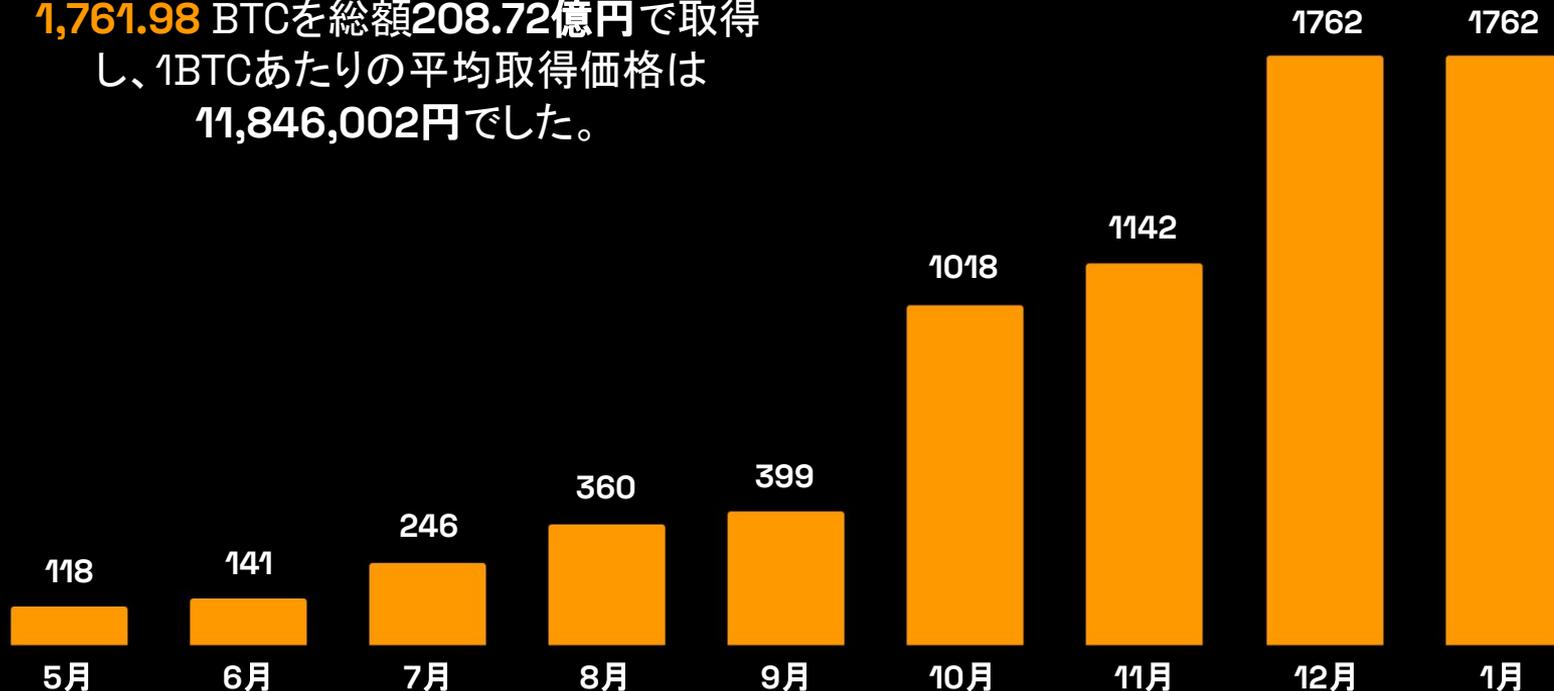
# 重要経営評価指標：BTCイーールド



「BTCイーールド」は、当社のビットコイン保有量と完全希薄化後発行済株式数の比率の期間ごとの変化率(%)を表すKPI(重要経営評価指標)です。このKPIを用いてビットコイン取得戦略のパフォーマンスを評価しています。ただし、これは営業成績、財務指標、または流動性指標ではありません。BTCイーールドに関する追加情報は補足資料をご参照ください。

# メタプラネットのビットコイン・トレジャリー

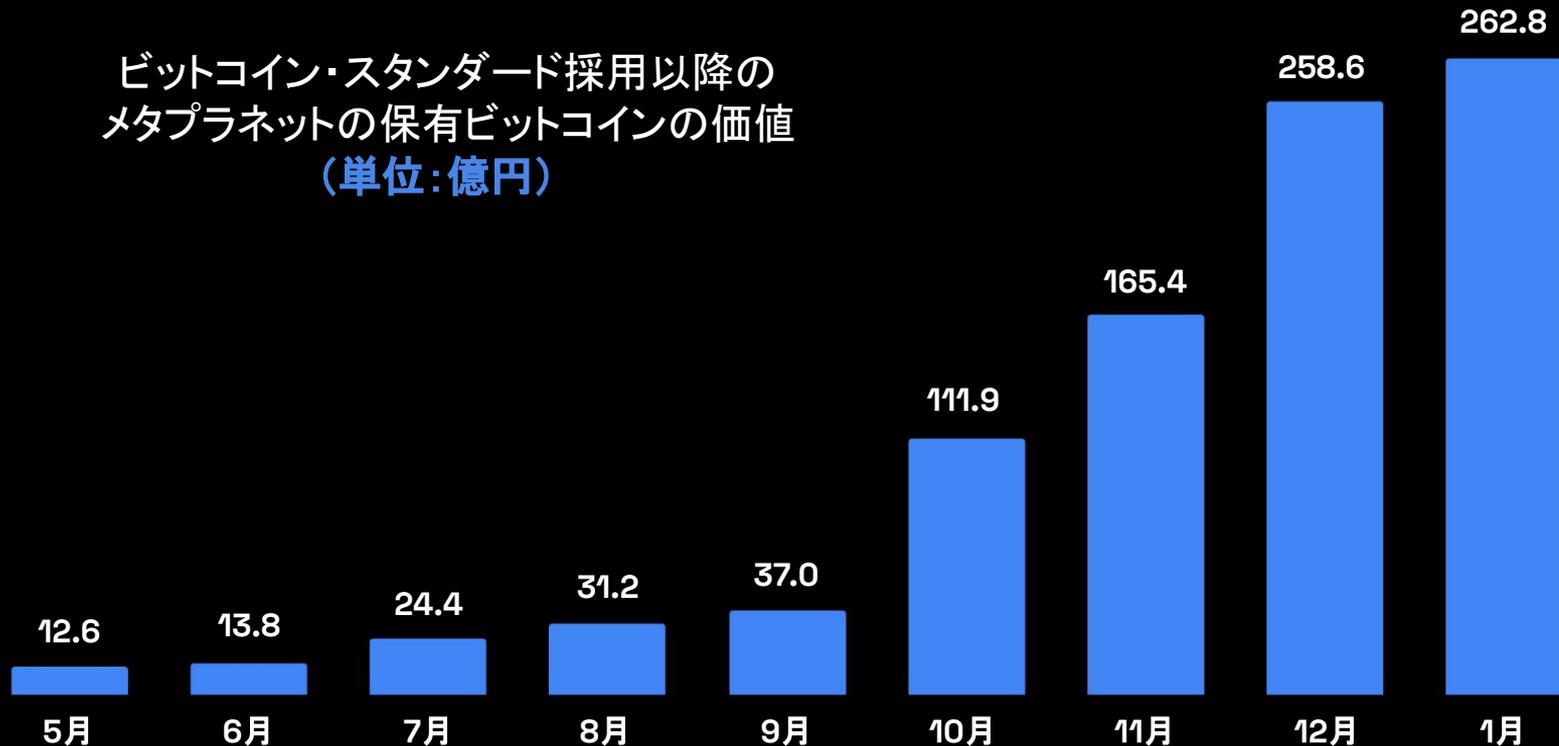
**1,761.98** BTCを総額**208.72**億円で取得し、1BTCあたりの平均取得価格は**11,846,002**円でした。



注: 総ビットコイン保有量、取得コスト基準、および平均取得価格の詳細な内訳については補足資料をご参照ください。

# メタプラネットの保有ビットコインの価値

ビットコイン・スタンダード採用以降の  
メタプラネットの保有ビットコインの価値  
(単位:億円)



注: 総ビットコイン保有量、取得コスト基準、および平均取得価格の詳細な内訳については補足資料をご参照ください。

# メタプラネットのビットコイン評価益

METAPLANET

2024年第4四半期末時点で、208.72億円で  
取得した1,761.98 BTCに対して**54.6億円**の含  
み益を計上。



注: ビットコイン保有量、取得原価の合計、および平均取得原価の詳細な内訳については付録を参照してください。

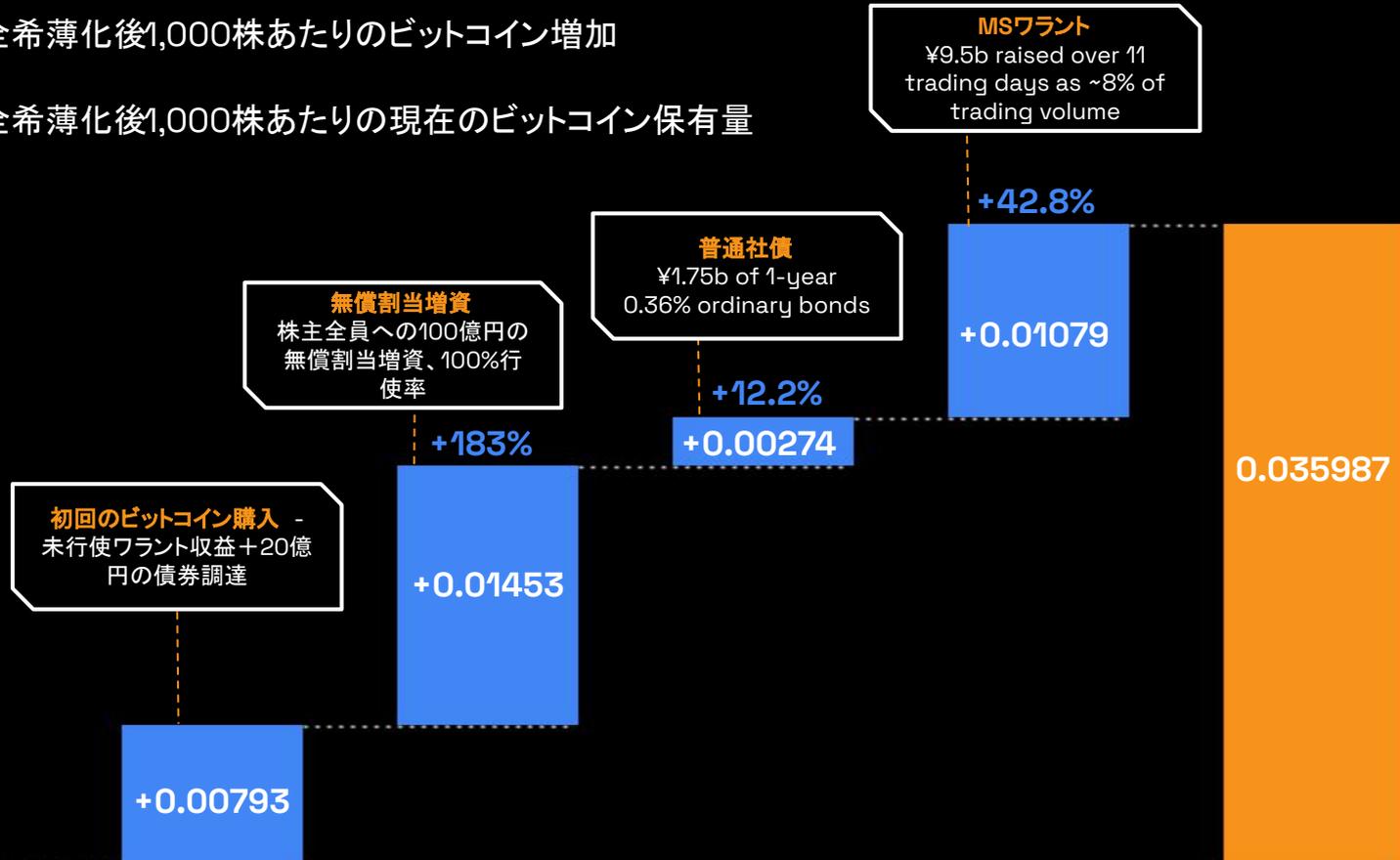
# 完全希薄化後 1株あたりのビットコイン増加



完全希薄化後1,000株あたりのビットコイン増加



完全希薄化後1,000株あたりの現在のビットコイン保有量



注: 2025年2月10日時点の完全希薄化後 1,000株あたりのビットコイン保有

# ビットコイン戦略における株式資金調達の実績

## ビットコイン戦略への 初期投資

- 期間: 2024年4月 - 2024年6月
- 2023年発行ワント 670万株
- 行使価格: 200円
- 調達額: 13.4億円(約860万ドル)

## 株主向け無償割当 増資

- 1,816.7万株(全株主に無償割当)、行使率100%
- 行使価格: 555円
- 期間: 2024年8月 - 2024年10月
- 調達額: 100億円(約6,500万ドル)

## 第12回ムービング ストライク ワラント

- ワラント 290万株(希薄化率8%)
- 行使価格: 3,288円(発表時の市場価格+50%)
- 調達額: 95億円(約6,100万ドル)
- 期間: 発効日から行使までの取引日数11日(2025年12月~2025年1月)
- BTCイールド: +42.8%

## 21ミリオン プラン

- ムービングストライクワラント 2,100万株、ディスカウント0%
- 日本市場史上最大規模のムービングストライクワラント発行
- 調達額: 初回行使価格に基づき約1,160億円(7億5,000万ドル)と推定
- 発効日: 2025年2月17日
- 期間: 2025年1月 - 2027年1月



# 2025年度 見通しと ガイダンス

# 2025年度の見通し

単位：百万円	売上高	営業利益
2024年度実績値	1,062	350
2025年度予想値	3,400	2,500
増減率	220.2%	614.3%

注: ビットコイン価格の変動性により、2025年12月31日時点での価値の正確な予測は困難です。そのため、経常利益および当期純利益の予測は差し控えます。

# メタプラネットビットコイン目標

0.1%クラブの  
仲間入り

2026年末までに21,000ビットコインを取得し、存在する全発行枚数の千分の一を保有します。

**21K BTC**

2025年目標

2025年末までに10,000ビットコインを取得いたします

**10K BTC**

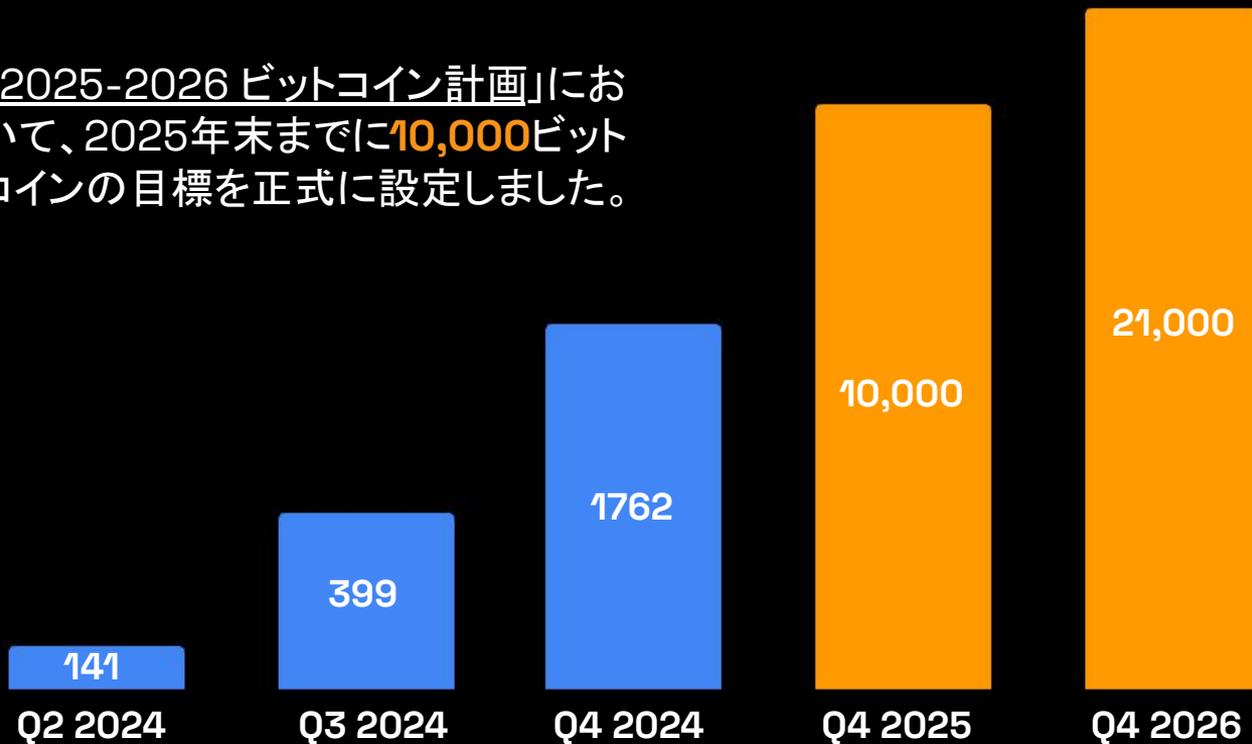
フェーズ1: 株式  
(21ミリオン計画)

行使価格修正条項付新株予約権として発行される2,100万株は、ビットコイン購入のために実施されるアジア最大の公開株式資金調達となります

**2,100万株**

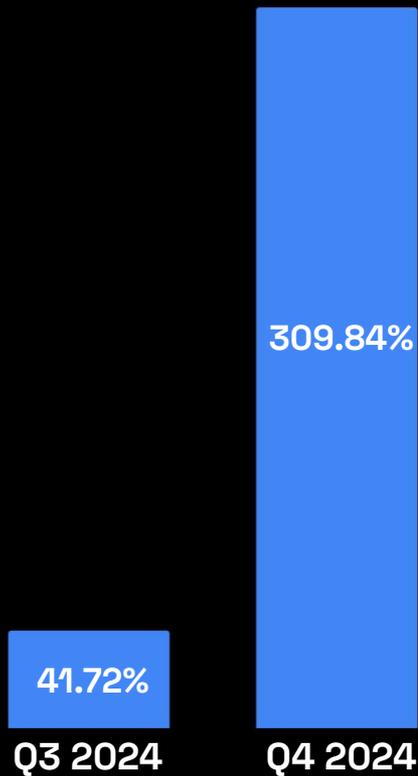
# 2026年末までのビットコイン取得目標 : 21,000 BTC

「2025-2026 ビットコイン計画」において、2025年末までに**10,000**ビットコインの目標を正式に設定しました。



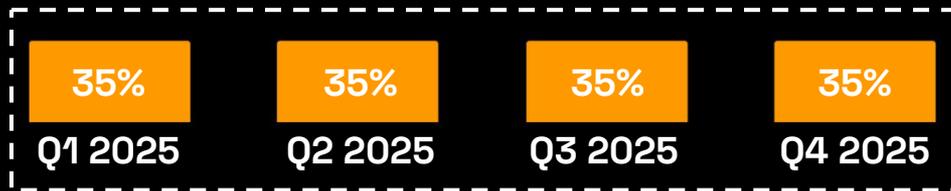
# 2025年ガイダンス：四半期ごとのBTCイールド目標 35%

METAPLANET



BTCイールドとは、ビットコイン保有量と希薄化後発行済株式総数の比率における期間ごとのパーセント変化を表す指標です

## 35% BTCイールド四半期目標



「BTCイールド」は、当社のビットコイン保有量と希薄化後発行済株式総数の比率における期間ごとの変化を表すKPI(重要経営評価指標)です。このKPIは、当社のビットコイン取得戦略のパフォーマンスを評価するために使用しており、営業実績や財務、流動性を示す指標ではありません。予測および目標はあくまで参考目的であり、市場環境、リスク、不確実性に影響を受ける可能性があります。過去の実績は将来の成果を保証するものではありません。「BTCイールド」に関する追加情報については、補足資料をご参照ください。

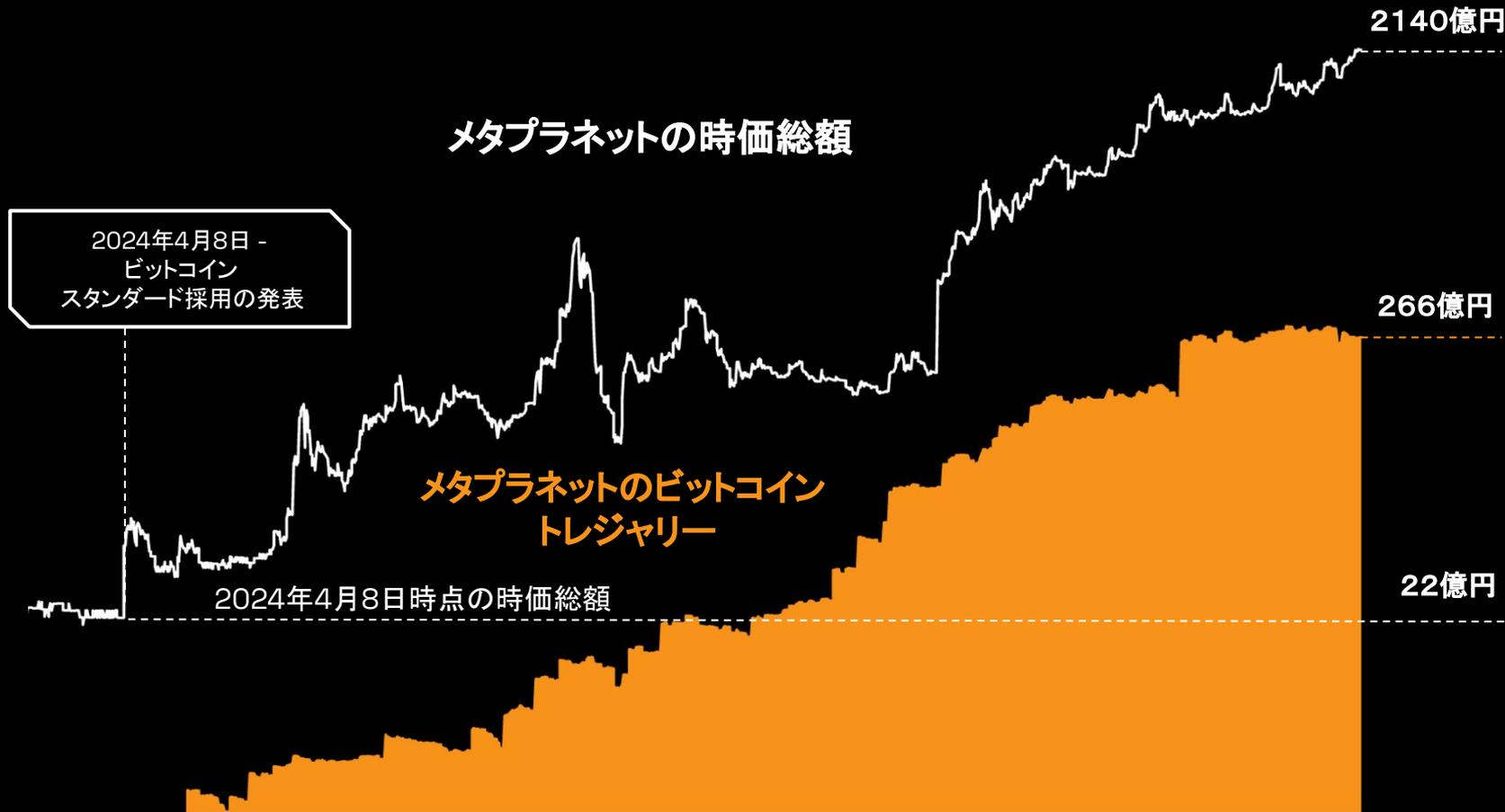
METAPLANET

# 主要指標



# メタプラネットの時価総額とビットコイン・トレジャリー

METAPLANET



2024年4月8日 -  
ビットコイン  
スタンダード採用の発表

メタプラネットの時価総額

メタプラネットのビットコイン  
トレジャリー

2024年4月8日時点の時価総額

2140億円

266億円

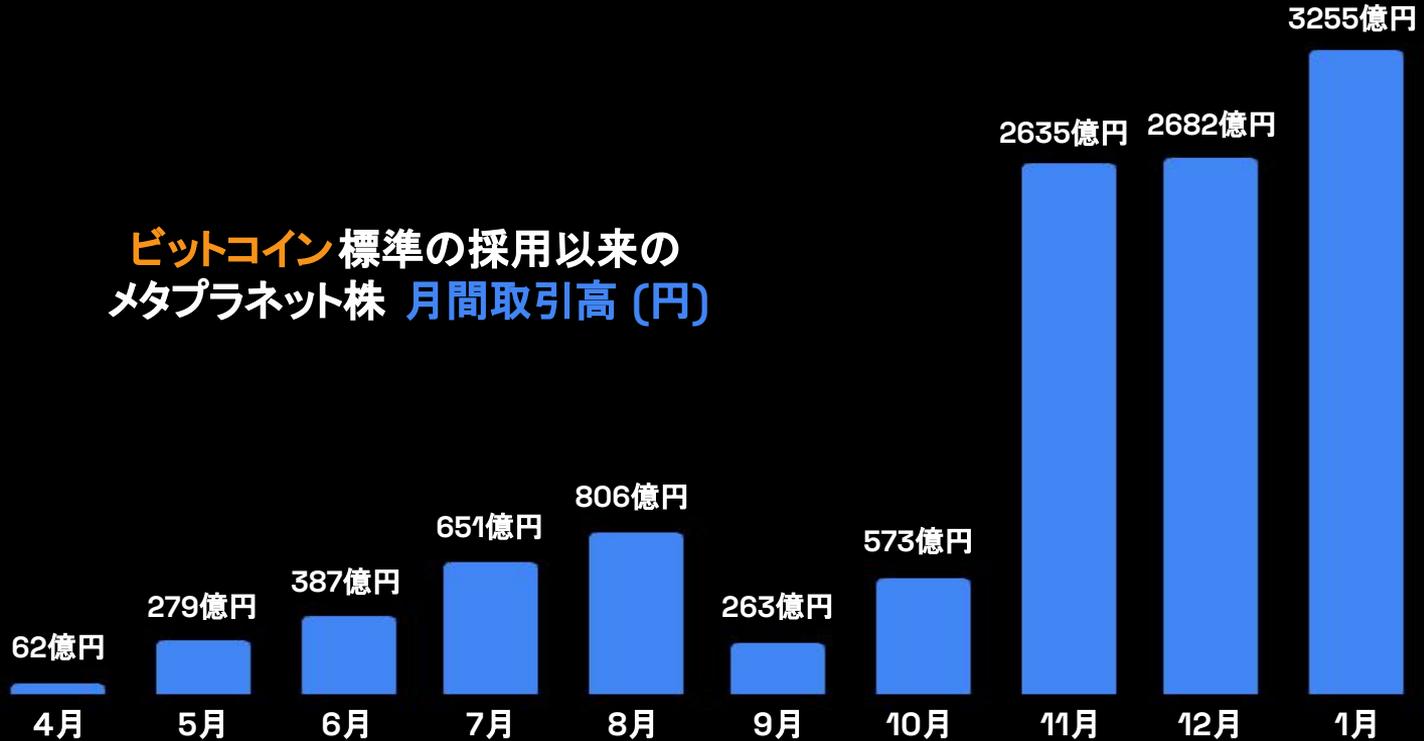
22億円

注記: 2025年2月6日時点の概算数値

# 主要指標：当社株式の流動性

METAPLANET

ビットコイン標準の採用以来の  
メタプラネット株 月間取引高 (円)



最新の為替レートデータを使用した概算値 (2025年2月3日時点)

# 株主基盤の急速な拡大

13,774名の株主が当社の100億円のライツイシューに参加し、ビットコイン蓄積戦略を直接支援しました。



注記: 一部の株主はインタラクティブ・ブローカーズのような外国証券会社であり、複数の株主が一つの名義で株主名簿に記載されています。そのため、これらの数字は過少に見積もられています。

METAPLANET

A futuristic spaceship is shown flying from the left towards the center of the frame. It leaves a bright purple and blue trail behind it. The background is a deep space filled with numerous stars and large, vibrant nebulae in shades of red, orange, and yellow. The overall scene is dynamic and futuristic.

ビットコイン  
マガジン  
ジャパン

# ビットコイン教育とメディア

メタプラネットは、日本国内外でのビットコイン教育と認知の向上に取り組んでいます。この使命の一環として、日本で唯一のビットコイン専門メディアである「ビットコインマガジンジャパン」を運営しており、理解の深化、採用の促進、そしてビットコインエコシステムにおける思想的リーダーシップの推進に注力しています。

主な取り組みは以下の通りです：

- ❑ **ビットコインマガジンジャパン**：日本市場向けに特化した高品質なビットコイン中心のジャーナリズム、リサーチ、分析の拡充。
- ❑ **印刷版およびデジタルの拡大**：四半期ごとに「ビットコインマガジンジャパン」の印刷版を発行し、デジタルプラットフォームと連携してリーチを拡大。
- ❑ **ビットコイン会議およびイベント**：日本国内でビットコインのみを対象としたイベントの企画・支援を通じ、教育と業界の連携を促進。
- ❑ **戦略的パートナーシップ**：日本およびグローバルのビットコインエコシステムにおける主要プレイヤーと連携し、採用とイノベーションを推進。

ビットコイン教育は、メタプラネットの長期戦略の中核を成しています。メディア、イベント、リサーチを活用することで、グローバルなビットコイン市場における日本の地位を確立し、ビットコインを中心とした企業戦略のリーダーとしてのメタプラネットの役割を強化することを目指しています。

METAPLANET

# ビットコイン ホテル

# THE BITCOIN HOTEL CONCEPT



ホテル ロイヤルオーク五反田は、リブランディングを経て「ザ・ビットコイン・ホテル」として新たに生まれ変わります。

日本初の 宿泊型ビットコイン拠点 として、従来のお客様に加え、新たにビットコインナーが集い、ビットコインを知らない方々にも関心を持っていただける場を提供します。人と情報が交わる、独自の世界観を持つ空間を創り上げていきます。

METAPLANET

補足資料



# 税引前当期純利益

(千円)

	2023年度			2024年度			
	ビットコイン インカム事業	ホテル事業	全社及び 連結	ビットコイン インカム事業	ホテル事業	全社及び その他	連結
<b>税引前当期純利益 / (損失)</b>							
売上高		261,633	261,633	689,874	372,409		1,062,283
売上原価		49,943	49,943	2,550	66,094		68,644
売上総利益		211,690	211,690	687,324	306,315		993,639
販管費		338,117	341,643	500	204,149	438,586	643,235
営業利益 / (損失)		(126,427)	(341,643)	686,824	102,166	(438,586)	350,404
ビットコイン評価益 / (損)				5,457,619			5,457,619
その他営業外利益 / (損失)		2,027	51,333		5,339	179,831	185,170
経常利益 / (損失)		(124,400)	(290,310)	6,144,443	107,505	(258,755)	5,993,193
特別利益 / (損失)		(32,940)	(235,094)			400,591	400,591
<b>税引前当期純利益</b>		<b>(157,340)</b>	<b>(525,404)</b>	<b>6,144,443</b>	<b>107,505</b>	<b>141,836</b>	<b>6,393,785</b>

注：本資料は管理会計に基づき作成されたものです。

# メタプラネット・ビットコイン計画

METAPLANET

METAPLANET

## 2025-2026 ビットコイン計画

2026年までに21,000ビットコイン保有



ビットコインと未来へ

[プレゼンテーションへのリンク](#)

# 総ビットコイン保有数

日付	ビットコイン 保有総枚数	総コストベース	購入平均価格
12/23/2024	1761.98	¥20,872,465,988	¥11,846,002
11/19/2024	1142.29	¥11,372,000,000	¥9,955,467
10/28/2024	1018.17	¥9,622,000,000	¥9,450,288
10/16/2024	861.39	¥8,022,000,000	¥9,312,887
10/15/2024	855.48	¥7,965,000,000	¥9,310,584
10/11/2024	748.5	¥6,965,000,000	¥9,305,252
10/7/2024	639.5	¥5,965,000,000	¥9,327,556
10/3/2024	530.72	¥4,965,000,000	¥9,355,268
10/1/2024	506.75	¥4,750,000,000	¥9,373,551
9/10/2024	398.83	¥3,750,000,000	¥9,402,455
8/20/2024	360.37	¥3,450,000,000	¥9,573,547
8/13/2024	303.1	¥2,950,000,000	¥9,732,922
7/22/2024	245.99	¥2,450,000,000	¥9,959,673
7/16/2024	225.61	¥2,250,000,000	¥9,972,918
7/8/2024	203.73	¥2,050,000,000	¥10,062,140
7/1/2024	161.27	¥1,650,000,000	¥10,231,435
6/11/2024	141.07	¥1,450,000,000	¥10,278,388
5/10/2024	117.72	¥1,200,000,000	¥10,193,533
4/23/2024	97.85	¥1,000,000,000	¥10,219,724
4/9/2024	0	¥0	¥0

2025年1月28日時点で、メタプラネット株式会社は、同社のビットコイン財務運営の一環として蓄積されたビットコイン保有総数に関する上記の詳細情報を公開しています。このビットコイン財務運営は2024年12月18日に正式な事業部門となりました。同社は、資本市場での活動および営業利益によって資金調達された取得を通じて、ビットコイン保有総数を戦略的に増加させてきました。上記の表は、主要な報告期間におけるビットコイン保有総数および43連する累積取得原価(すべての手数料および経費を差し引いた後の金額)を要約しています。

# BTCイーールド：当社のKPIの解説

以前公表した通り、BTCイーールドは、特定期間における総ビットコイン保有量と完全希薄化後発行済株式数の比率の変化率を示す重要経営評価指標<sup>(i)</sup>です。当社は、このBTCイーールドを、株主にとって価値を増加させることを目的としたビットコイン取得戦略の成果を評価するために使用しています。2024年7月1日から2024年9月30日までの期間における当社のBTCイーールドは41.7%でした。また、2024年10月1日から2024年12月31日までの期間におけるBTCイーールドは309.82%でした。

この指標において、完全希薄化後発行済株式数とは、以下を合計したものを指します<sup>(i)</sup> 各期末時点で発行済の普通株式数および<sup>(ii)</sup> 発行済の転換社債およびストックオプションの行使により発行されると仮定される追加株式数。米国資本市場の同業他社との報告基準を一致させるため、行使価格修正条項付新株予約権に基づき発行された株式は、それらが行使された後のみカウントされます。当社はBTCイーールドをKPIとして使用し、株主に価値を増加させると考える方法でビットコインを取得する戦略の成果を評価しています。このKPIは、当社がビットコイン購入を普通株式または普通株式への転換が可能な金融商品を発行して資金調達するという意思決定を、投資家が理解する上で補足的に利用できると考えています。このKPIを使用するにあたり、経営陣は以下のような限界を認識しています。たとえば、発行済普通株式より優先される負債やその他の債務を考慮していないこと、またすべての債務がリファイナンスされるか、将来の転換社債がその条件に従って普通株式に転換されると仮定していることです。さらに、~~この~~は、営業成績、財務成績、または流動性の指標として意図されたものではなく、そのように解釈されるべきではありません。特にBTCイーールドは、従来の財務における「利回り」に相当するものではありません。これは、株主が当社の株式を保有することによって過去に得た、または将来得る可能性のある投資収益を表すものではなく、当社の営業活動、ビットコイン保有、ビットコイン投資による収益、またはその他の類似の財務成績指標を反映するものでもありません。当社の普通株式の市場価格には、保有するビットコインの数量や発行済株式数以外の多くの要因が影響を与えます。そのため、当社の株式は、ビットコイン保有の市場価値と比較して割安または割高で取引される可能性がありますがBTCイーールドは当社の普通株式の取引価格を示唆または予測するものではありません。繰り返しになりますが、このKPIは特定の目的を果たすために用いられ、株主に対して、ビットコイン保有に関連して当社の株式資本の利用が有益であるかどうかを評価するために使用されています。BTCイーールドを計算する際、ビットコイン購入資金の出所は考慮されていません。特に2024年8月6日の開示で発表された最近の株主割当増資など、さまざまな資金調達活動から得た収益を使用してビットコインを取得していることを留意ください。また、この指標は、株式資本の使用によるビットコイン購入が株主にとってどの程度有益であるかを過大または過小評価する可能性があります。これは、すべてのビットコイン取得が株式発行による資金で行われるわけではなく、すべての株式発行がビットコイン取得につながるわけではないからです。将来的に発行される可能性のある転換社債やその他の負債商品は、関連する負債を考慮せずBTCイーールドに影響を与える可能性があります。当社はこれまで普通株式の配当を支払ったことはなく、このKPIを提示することにより、将来的に配当を行う意図を示しているわけではありません。当社の普通株式を保有することは、保有するビットコインへの権益を持つことと同等ではありません。投資家は、意思決定を東京証券取引所に提出された財務諸表やその他の開示に基づいて行うべきです。このKPIは補足的なツールとして提供されるものであり、代替するものではありません。このKPIの具体的な目的やさまざまな限界を理解している投資家によって使用されるべきものです。

# 免責事項

本資料は、当社の財務情報、経営情報等の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。投資を行う際は、ご自身のご判断で行うようお願いいたします。

本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

# お問い合わせ

X [@MetaPlanet\\_JP](#)

🌐 [metaplanet.jp](http://metaplanet.jp)

✉ [contact@metaplanet.jp](mailto:contact@metaplanet.jp)

☎ +81-3-6772-3696

# METAPLANET

